

令和5年度 第5回
栃木西部地域会議会議録

令和5年9月19日(火)
栃木市寺尾公民館 大交流室

栃木西部地域まちづくりセンター

会 議 録

| | |
|------------------|---|
| 会議の名称 | 令和5年度 第5回栃木西部地域会議 |
| 開催日時 | 令和5年9月19日(火) 19時00分 開会 20時54分 閉会 |
| 開催場所 | 寺尾公民館 大交流室 |
| 出席者氏名 | 別紙1のとおり |
| 欠席者氏名 | 別紙1のとおり |
| 事務局職員職氏名 | 別紙1のとおり |
| その他出席者等 | 別紙1のとおり |
| 会議事項 | 別紙2のとおり |
| 会議の公開又は 非公開の別 | 公開 |
| 傍聴人の数 | 0人 |
| その他必要事項 | |
| 会議の経過 | |
| 発言者 | 議題・発言内容・決定事項 |
| 会長 | <p>1 開会</p> <p style="text-align: center;">— 開会 —</p> <p>2 あいさつ</p> <p style="text-align: center;">— 酒巻会長あいさつ —</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(令和7年度実施)地域予算提案事業は意見の出し合いがメインとなる。短い時間でも意見を出し切ることができるように頑張っていたきたい。 ・明日は中学校統合準備会があり、新しい中学校名の案を絞り込む。教育委員会に報告して、12月の議会にかける手続きになると思う。全て公表しながら進める。 ・来月(10月)6日に栃木西部地域会議を代表して、来年度実施の地域予算提案事業案を提出してくる。熟くり塾のみの提出となる予定。 |
| 事務局 | <p>3 議事</p> <p>(1) 令和5年度 栃木西部熟くり塾の事業内容について</p> <p><説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月にテーマに関する投票を実施。第1候補=3点、第2候補=2点、第3候補=1点として集計した結果の報告。これをもとに正副会長と事務局で協議をおこない、今年度は上位3テーマで開催する。 <ul style="list-style-type: none"> 1位 「廃校活用のトレンドを知ろう」(27点) 2位 「ヤマビルやマダニの生態・分布と子どもたちが遊べる自然環境を守るために」(21点) 2位 「流域治水と減災」(21点) ・前回までの話し合いで「子ども達に参加できるもの・楽しめるものがよい」 |

| | |
|-----------------|---|
| <p>ハイジセンター長</p> | <p>という意見が出ているが、上位3テーマでの開催だとこの条件を満たすものにならない可能性がある。この件を含めた、投票結果上位3テーマを軸とする案について、開催業務を委託している特定非営利法人ハイジのセンター長より説明をお願いする。</p> <p style="text-align: center;">— 資料1、資料1-2に基づいて説明 —</p> |
| | <p>〈栃木西部熟くり塾 企画（案）について〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3回を通して「栃木西部地域の環境保全と子ども達の未来を考える」を大きなテーマとしたい。今までの地域会議のグループワークの結果と地域未来ビジョンを折り込んだ上での企画。 ・第1回が12月、第2回が1月、第3回が2月の開催で進めていきたい。 |
| | <p>〈栃木西部熟くり塾 小中学生向け企画（案）について〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・皆川・吹上・寺尾の中学校が統合されることから、3地区の小中学生（特に小学生）が一緒になって、遊ぶ・学ぶ・体験を通して交流する機会とするのが狙い。また、その保護者にも学びの機会を提供し、別の回への参加も促す。 ・第1回か第2回の熟くり塾を2部構成にすることにより、第1部を子ども向け企画、第2部を大人向け（先生の講演）とする。 ・実施案として4案。小中学生2、30人が交流する規模をイメージしている。 <ul style="list-style-type: none"> 第1回-A案 わら細工（しめ縄づくりなど） 第1回-B案 箒づくり（西部地域で栽培していたホウキモロコシで作る） 第2回-A案 土の保水力についての実験 第2回-B案 海洋プラスチックごみを作ったアクセサリー作りや減災に関するワークショップ（中高生グループに依頼） |
| <p>事務局</p> | <p>〈資料の訂正（資料1-2）〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2回の場所 ×皆川公民館 大研修室 → ○吹上公民館 大交流室 ・第3回の場所 ×吹上公民館 大交流室 → ○皆川公民館 大研修室 |
| | <p>小中学生向けの企画4案のうち1つを選んで熟くり塾の中に組み入れていく形になるが、今すぐに決めるのは難しいと思われるので、正副会長と事務局で検討し決めていく流れとしたいがよろしいか。</p> |
| <p>副会長A</p> | <p>第1回A案B案、第2回A案B案の4つの中から1つだけ選ぶということで良いか。</p> |
| <p>事務局</p> | <p>その通り。3つのテーマのうち、どこか1コマに入れる。</p> |
| <p>会 長</p> | <p>この場で決定するのはなかなか難しいと思うので、ある程度は3役に任せて欲しい。ただ、開催テーマと時期、順番については、資料1-1のとおりとす</p> |

| | |
|-------|--|
| 委員 A | <p>ることを、ご了解いただきたい。</p> <p>廃校問題は早めに手を付けないといけないと思う。寺尾南小学校は年数が経つにつれ、だんだん手入れがされなくなってきた。中学校が統合されたあと、残された寺尾中、皆川中はどのように使っていくのか。早く手を付けないといけない。後からでは間に合わない。</p> <p>子ども達のためにテーマになっているが、子ども達の意見が反映されてこのテーマが選ばれたわけではないと思う。小中学生向け企画で籌づくりが出ているが、小さい籌になるのではないか。市でこのような問題を考えて提起したのかお聞きしたい。学校の跡地利用の問題もどのように考えているのか。</p> |
| 会 長 | <p>このメンバーから意見を募ってここまでまとめて来たものである。内容的に細かい部分は別として「これで行こう」とまとまってきている。</p> <p>廃校活用を最初の順番に持ってきては、という話であったが、1、2ヶ月の違いなので、ほぼ変わらないと思われる。アドバイスをしてくれるハイジとしても、準備をしていく上でこれがやりやすく、案内しやすいと思う。</p> |
| 委員 A | <p>小学生の高学年と中学生の代表者で子どもサミットを開いたが、その中でこのような意見は出てこなかった。自分の地域の問題が一番多かった。</p> <p>大人たちの意見を今の子どもたちに押し付けることなく考えないといけないと思う。古いものを知って新しいものを知ることでもあるので一概には言えないが、子どもの意見を聞く必要があると思う。</p> |
| 副会長 B | <p>思いは分かるが、この5項目は委員の皆さんでグループワークをした結果から熟くり塾のテーマとして出てきたもの。確かに子どもの意見は入っていないが、委員の投票で決まったものである。</p> <p>投票結果で、ヤマビルに関する得票が1番多かったのが寺尾地区、流域治水が多かったのが吹上地区、廃校活用が多かったのが皆川地区。そのどこかに委員から要望のあった子ども向けの企画をおこなうため、ハイジに案を作ってもらった。ここまで調整してきたので、今までの経過を覆されてしまうとこの先が動かなくなってしまう。今回はこの3つのテーマで進めたい。</p> |
| 副会長 A | <p>投票に子どもがいないのは確かだが、あくまで投票の結果を我々で分析してこのような提案に至っている。</p> |
| 委員 A | <p>反対しているわけではない。せつかく西部地域として集まっているからには、今後の課題として考えてもらいたいということ。特に廃校問題に関しては、自分の経験で思うところがある。早めに手を打った方がいいと思う。</p> |
| 会 長 | <p>今回に関してはこの内容で進めるということでご了承いただきたい。来年度も熟くり塾は開催されるので、ご意見いただきたい。</p> |

| | |
|-----------------------|--|
| 委員 B | <p>箒の大きさは確かに小さいかもしれないが、栃農の生徒が作り方を教えてくれる。そのような交流もあるので、箒づくりが良いと思う。ましてやこの3地区はホウキモロコシを生産していた地域である。</p> |
| 副会長 B ハイジセンター長 | <p>箒の材料はどこかで確保できるのか。</p> <p>栃木農業高校と一緒に栽培している分があり、20人程度なら確認できる。</p> |
| 会 長 | <p>残りの決定は3役に任せていただけるということで次に進みたい。</p> <p style="text-align: center;">〈一同異議なし〉</p> |
| 事務局 | <p>事務局より一部補足。昨年度、もっと委員の参加があっても良いという声があった。については、今年度は各開催場所の地元委員を中心に、講座の運営に協力をお願いしたい。具体的には、会場準備や駐車場誘導、受付、司会進行といった当日の運営と、事前に知り合いや所属団体の方に参加の声がけをいただく参加者募集。</p> |
| 会 長 | <p>その件は皆、了解している。</p> <p>(2) 令和6年度実施 地域予算提案事業案について</p> <p>〈説明〉</p> |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・10月6日（金）に酒巻会長出席のもと、栃木西部地域会議の地域予算提案事業の事業計画書を市長に提出する。 ・継続事業として提案する事業は「まちづくり塾開催事業」1事業とする。 ・「地域案内看板設置事業」は、今年度、看板の設置についてまだ検討が続いている状況であり、住民や自治会の設置後の反応を見極める時間が必要であることから、来年度の実施は見送ることとしたい。 <p style="text-align: center;">— 資料2に基づいて説明 —</p> <p style="text-align: center;">〈一同異議なし〉</p> |
| 事務局 | <p>(3) 令和7年度実施 地域予算提案事業案について</p> <p>〈説明（地域課題の深掘り③）〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「市に要望したいこと」と「地域会議でできること」という視点からの地域別での話し合いの続き。 ・次回からはどんな事業を提案するかを決めるため、地域の課題について話し合いをするグループワークは今回の話し合いをもって最終回とする。 <p style="text-align: center;">— 資料3-1～資料3-4に基づいて説明 —</p> |

— グループワーク —

- ①テーマの選定（各グループ1つ以上）
- ②意見交換（グループ単位、30分）
 - ・市にどう要望したらよいか
 - ・地域会議でできることはないか
- ③課題の発表（全体、各グループ代表者1名）

（課題の発表）

- ・グループ単位での課題の意見交換の予定時間が終了。グループ内の話合いの結果について、代表者1名が全員に向けて発表。

（吹上地域）

①住環境問題

- ・地域内に増えて来ている外国人の教育について。どこかに勤めている方がほとんどだと思うので、企業を通して日本のルールを教えていく必要があると思う。日本人が外国人にできることとして、ごみの分別方法、あいさつ、マナー、自転車の乗り方など細かく教えていくことが、改善につながるのではないか。

（皆川地域）

①農業後継者不足問題と買い物弱者問題

- ・農業をしてもなかなか儲からない現実があるので、農産物を売れる直売所（ハコモノ）を作ることを要望したい。廃校利用がキーワード。
- ・直売所に併設して買い物弱者や交通弱者が買い物をできるような直売所が誘致できると良い。それが成長するまでは、移動販売車の活用も考えられる。
- ・地域活性化のために地域のブランド化が必要。ブランド化のコーディネーターに依頼する事業も考えられる。その中で3地域のゆるキャラを作り、ステッカーを農産物の袋に貼る。

（寺尾地域）

①空き家問題

- ・市への要望として、市街化調整区域のため空き家の活用ができないので、見直して解除してほしい。誰もが家を買ったり、建てたりできるようにしてもらいたい。空き家を活用したい人はいるが、古くて使えなかったり、買えなかったりする。
- ・リフォームの補助金の充実、持ち主不明の物件の所有者の把握、空き家バンクの利用方法の周知についてお願いしたい。
- ・地域では空き家に対してのDIYのワークショップを開催し、どんなことをすれば空き家に人が来るかのアイデアを出し合い、活用方法を考える。

委員C

副会長A

副会長B

| | |
|-----|---|
| 事務局 | <p>5 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度 栃木西部地域会議開催日程の変更について <ul style="list-style-type: none"> ・11月の会議は中止とし、1月開催に延期することとする。 ・10月の会議が終わった後に各課から意見聴取。11月末に回答ができあがり、12月ごろから事業案を考えていただくスケジュールを予定しており、11月の会議では事業案が間に合わないため。 ・日時は年明けの1月16日（火）午後6時30分、場所は吹上公民館。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・栃木市子ども・子育て委員の推薦について <ul style="list-style-type: none"> ・鈴木加織委員を推薦することとする。 ・任期は令和5年10月1日から令和7年9月30日までの2年間。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・第6回栃木西部地域会議について <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年10月17日（火）19時から 皆川公民館にて開催予定 <p>5 閉会</p> <p style="text-align: center;">—— 以上、何も無いことを確認 ——</p> <p style="text-align: center;">—— 閉会 ——</p> <p style="text-align: center;">(会議終了時刻 20時54分)</p> |

別紙1 出席者及び事務局

<出席者（委員）>

| | | | |
|-----|--------|-----|---------|
| 会長 | 酒巻 幸夫 | 副会長 | 峰岸 晃一 |
| 副会長 | 中島 元一 | 委員 | 宇佐見 まり子 |
| 委員 | 厚木 秀夫 | 委員 | 毛塚 豊子 |
| 委員 | 門沢 イミ子 | 委員 | 石沢 恵一 |
| 委員 | 小池 祐也 | 委員 | 鈴木 加織 |
| 委員 | 正田 秀雄 | 委員 | 蓼沼 善雄 |
| 委員 | 関口 みよ子 | | |
| 委員 | 棚橋 利行 | | |

<欠席者（委員）>

委員 吉田 美奈子

<事務局>

飯島 洋子 (吹上公民館長兼栃木西部地域まちづくりセンター所長)
金子 博文 (皆川公民館館長)
佐藤 光三 (寺尾公民館館長)
石沢 竜次 (吹上公民館主査)

別紙2 会議事項及び配付資料一覧

<会議事項>

1 開会

2 あいさつ

3 議 事

- (1) 令和5年度 栃木西部熟くり塾の事業内容について
- (2) 令和6年度実施 地域予算提案事業案について
- (3) 令和7年度実施 地域予算提案事業案について

4 その他

- ・ 令和5年度 栃木西部地域会議開催日程の変更について
- ・ 栃木市子ども・子育て委員の推薦について
- ・ 第6回栃木西部地域会議について

5 閉会

<配布資料一覧>

- ・ 令和5年度 栃木西部熟くり塾のテーマ検討 資料1-1
- ・ 令和5年度 栃木西部熟くり塾企画（案） 資料1-2
- ・ 令和6年度実施分 栃木市地域予算事業計画書（案） 資料2
- ・ 「地域課題の深掘り」まとめ 資料3-1
- ・ 「地域課題の深掘り③」ワークシート 資料3-2
- ・ 地域の課題・改善点等に対する意見 資料3-3
- ・ 「地域課題の深掘り③」スライド資料 資料3-4
- ・ 令和5年度 栃木西部地域会議開催日程 資料4-1
- ・ 栃木西部地域会議 令和5・6年度年間スケジュールの検討 資料4-2
- ・ 栃木市子ども・子育て会議委員の推薦について 資料5